

	うちこちょう <b>内子町</b>	〒795-0392 喜多郡内子町平岡甲168		電話番号	(0893) 44-2111
		地域指定	過疎特農 山振農振	農工 辺地(12) 農立公園 拠点都市	FAX

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/>

〈沿革〉

平17. 1. 1 町制施行 (内子町・五十崎町・小田町 合併)
-------------------------------------

〈市町のあらまし〉

内子町の中心部は、愛媛県のはば中央部に位置し、県都松山市から約40kmの地点にあたり、国道56号、379号及び380号、JR、高速道路などの幹線が通っている。また、町の中央部を一級河川・肱川の支流小田川が流れている風光明媚な中山間地域である。 面積は299.43km <sup>2</sup> で、その広がりは東西30.0km、南北27.0km、平地は少なく、山林が77%を占めている。気候は小田深山を除き、四季を通じて温暖で、そこではぐくまれた農林産物は多種多様である。また歴史も古く、木蠟や和紙などの生産地として名声を高め、その繁栄の佇まいをまちづくりの柱にすえている。
--

〈由来〉

町内には、旧石器時代のものと思われる石器や、弥生時代と推定される土器の破片、土錘なども発見されており、古くから人が居住していたと思われる。また、藩政の時代にあつては大洲藩ならびに新谷藩に属していた。その後、紆余曲折を経て、昭和の大合併で、昭和29年から30年に相前後してそれぞれ内子町、五十崎町、小田町を形成した。 平成17年1月1日、3町が合併し「内子町」となる。
--

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増改築	主な増改築箇所
昭53年度	平16年度	4階建ての執務室などを増築

〈行政組織〉

(平成31.4.1現在)

議 会 (平成31.4.25現在)

職員数 (平成31.4.1現在)

区 分	名 前	任 期	議長	森永 和夫	副議長	菊池 幸雄	普通会計	213人
町 長	稲本 隆壽	令和3. 2. 5	議員 (条例定数)	15人			企業会計	4人
副町長	小野植正久	令和3. 2.15	(現 員)	15人			その他会計	11人
			任期	令和3. 4.30			計	228人

〈人口・世帯数〉

( )は増減率

区 分	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	31.1住基
人 口	(△5.8%) 22,687	(△4.4%) 21,678	(△4.1%) 20,782	(△5.6%) 19,620	(△8.0%) 18,045	(△7.2%) 16,742	16,721
男	10,713	10,233	9,819	9,232	8,499	7,913	8,013
女	11,974	11,445	10,963	10,388	9,546	8,829	8,708
世帯数	6,985	6,969	7,062	7,017	6,722	6,475	7,186

年齢構成 (平27国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	1,904 人	8,422 人	6,352 人
構成比	11.4 %	50.3 %	37.9 %

選挙人名簿  
登録者数 (令和元.9.1現在)

男	6,763 人
女	7,479 人
計	14,242 人

(土地利用)

(平27.2.1現在) (ha. %)

総面積 令和元.7.1 (km <sup>2</sup> )	林野面積	林野率	1,186	経営耕地面積			宅地化率 平30.1.1
				田	畑	樹園地	
299.43	23,067	77.0		270	331	585	1.8

喜多郡

(産 業) 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平28年度)		就業人口(平27国調)	
第1次	3,160	7.2 %	1,726	21.1 %
第2次	11,430	26.2 %	1,938	23.7 %
第3次	29,114	66.6 %	4,513	55.2 %
計	43,704	100.0 %	8,177	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平29年)

(百万円)

所得 (平28年度)

品 名	製造品出荷額等
繊維	5,520
食料	4,006

1人当たり 市町民所得	千円 2,317
----------------	-------------

平成30年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費
小・中学校空調等施設整備事業	121
内子運動公園改修事業	327
地域連携販売強化施設整備事業	104
南山自治会館解体・新築工事	88
吉野川自治会館解体・新築工事	85
深山荘解体工事	20
立川自治会館耐震補強改修工事	93
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	112
がけ崩れ防災事業	48
農山漁村地域整備交付金事業 道交	48
農山漁村地域整備交付金事業 山のみち	81
町営住宅整備事業	29
消防団詰所施設整備事業	10

事 業 名	事 業 費
道路橋梁新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)	417
がけ崩れ防災事業	178
農山漁村地域整備交付金事業 道交	173
農山漁村地域整備交付金事業 山のみち	111
町営住宅整備事業	8
消防団詰所施設整備事業	16
内子運動公園改修事業	236
防災行政無線個別受信機整備事業	323
認定こども園整備事業	49
五十崎中央自治会館建設工事	83

(観光・レクリエーション)

名勝旧跡 観光施設	八日市護国地区町並(重要伝統的建造物群保存地区)、内子座(重要文化財)、本芳我家(重要文化財)、木蕨資料館「上芳我邸」(重要文化財)、大村家(重要文化財)、文化交流ヴィラ「高橋邸」、商いと暮らしの博物館、町家資料館、内子フレッシュパークからり、観光農園(ぶどう、桃、梨ほか)、田丸橋(屋根付橋)、弓削神社、大瀬の館、大瀬の米蔵、川登筏流し資料館、風博物館、龍王公園、泉谷の棚田(棚田百選)、紅葉滝、だらり権現、小田深山溪谷、SOL-FAオグダスキーゲレンデ、道の駅「せせらぎ」、天然記念物(イチイガンシヤケヤ、乳出の大イチョウ)
祭り 催し物	高昌寺ねはん祭(3月14、15日)、川登川まつり筏流し(4月第4日曜日)、いかざき大風合戦(5月5日)、うちこ夏祭り(7月中旬)、小田燈籠祭り(7月最終土曜日)、内子笹祭り(8月6日～8日)、いかざき夏祭り花火大会(8月14日)、寺村山の神火祭り(8月15日)、宮相撲(9月23日)、川中三島神社秋祭り(10月21日)、石畳水車まつり(11月3日)、小田の郷ふるさとまつり(11月第1日曜日)
公営 宿泊施設	石畳の宿…農村体験宿泊施設。客室3部屋、宿泊12人程度、ほかに囲炉裏の間などあり。 (電話0893-44-5730) 文化交流ヴィラ「高橋邸」…1日1組限定、宿泊10人まで。火曜日定休。(電話0893-44-2354) 大瀬の館…1日1組限定、宿泊18人まで。(電話0893-47-0102) いかだや…1日3組、宿泊8人まで。(電話0893-59-9900) お山の学校がながた…田舎生活体験宿泊施設。客室2部屋、宿泊20名、多種体験メニューを用意。年末年始休。(電話0893-45-0232)

(名物・特産品)

和ろうそく、棕櫚細工、地酒、味噌、桃、梨、ぶどう、ゆず、栗、柿、栗饅頭、町並みせんべい、漬け物、しいたけ、手漉き和紙、桐下駄、飾り風、風もなか、風せんべい、たらいうどん、ゆずっこ、葉たばこ

(主な公共施設)

公共施設…小学校(7)、中学校(4)、高等学校(2)、幼稚園(4)、保育園(1)、自治センター(5)、児童館(2)、内子町図書情報館、内子町共生館、内子町文化交流センター「スバル」、内子町就業改善センター、内子町クリーンセンター、内子消防署、内子町浄化センター、内子町林業センター、保健センター(3)、特別養護老人ホーム(3)、共同福祉施設、ビジターセンター「A:runze」、子育て支援センター、福祉館(2)

スポーツレジャー施設…内子運動公園、龍王公園、城の台公園、五十崎体育館、小田体育館、中田渡体育館、内子スポーツセンター、神南山ふるさと森公園、小田深山千年の森公園、SOL-FAオグダスキーゲレンデ、五十崎プール

(主要課題)

内子町まちづくり戦略

戦略1 「稼ぐ力」のある内子町をめざす

- ① 農業の衰退を食い止める「攻めの農業」を推進する。
- ② 持続可能な森づくり産業(六次産業)としての「森業」を振興する。
- ③ 事業者と行政が協働して、特色とにぎわいのある商店街をつくる。
- ④ 着地型観光を推進し、持続可能な観光産業を確立する。
- ⑤ 国内外との交流をはかり、新しいビジネスチャンスを開拓する。
- ⑥ 情報通信基盤を整え、経済活動の活性化、高度化をはかる。
- ⑦ 地域エネルギーの開発に取り組み、地域の自立度を高める。
- ⑧ 町内の企業と連携して安定した雇用を確保する。
- ⑨ 特色ある産業や起業を支援する。
- ⑩ 独自の技を持つ移住者を受け入れ、多様な業種のある町をめざす。

らせる。

- ② 市街地整備、集落整備等のコンパクト化をめざす。
- ③ 公共施設等は、統廃合、民間施設との複合化、合築や減築など、将来の利用状況や維持管理体制を予め想定して整備をはかる。
- ④ UIターン者を増やし、子育て支援策を強化充実させ、子どもたちの元気な声が響く人口定住化のまちをめざす。
- ⑤ 町民の安心・安全を守る広範で総合的な災害対策に取り組む。
- ⑥ 子どもたちへのふるさと教育を推進するとともに、地域の伝統や文化を再評価する社会教育活動を促進する。
- ⑦ 高齢者や障がい者福祉を充実させ、いつまでも安心して暮らせるまちをめざす。
- ⑧ 住民同士の絆を強めるとともに、自治力のあるコミュニティを構築する。
- ⑨ 町民や職員、専門家等の知恵を結集し、まちづくりを提案する組織を検討する。
- ⑩ 職員の能力向上に力を入れ、少数精鋭型職場をめざすとともに、行政職員OBの能力を活かす仕組みをつくる。

戦略2 「住み続けられる」内子町をめざす

- ① 行政サービスの低下を防ぎ、町民の利便性の向上をめざして、情報通信技術を積極的に活用するとともに、民間にできることは、できるだけ民間に

(地域づくりの事業等)

内子町まちづくり戦略に基づき、「第2期中内子町総合計画」に掲げるプロジェクト10を推進します。

プロジェクト10(重要施策)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 まちなかりバイバル・プロジェクト    | 6 美しい内子プロジェクト     |
| 2 いかざき・ワンダーランド・プロジェクト | 7 着地型観光プロジェクト     |
| 3 小田流ライフスタイル・プロジェクト   | 8 子育て応援プロジェクト     |
| 4 うちこ森業プロジェクト         | 9 情報推進化プロジェクト     |
| 5 安全・安心まちづくりプロジェクト    | 10 地域エネルギー・プロジェクト |

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(平成31.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(公財)	内子町国際交流協会	平 6.10. 1	227,515 (51)	国際交流、ホームステイ、海外研修補助制度、支援
(株)	内子フレッシュパークからり	平 9. 4. 1	70,000 (50)	農産物の販売及び加工、レストラン経営など
(株)	小田まちづくり	平14. 3.27	35,350 (57)	「小田の郷せせらぎ」運営(特産品販売、農産物販売)
(株)	内子・森と町並みの設計社	平 6. 8.29	20,000 (27)	建築・大工工事及び建設資材、木材工作物の卸売 木材の伐採及び搬出など

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
第2期内子町総合計画	平27. 3.20	平27～令6年度	平27～令元年度

〈行政機構〉

(平成31.4.1現在)

